

授 業 科 目	数理統計学		
教 育 内 容	基礎分野	科学的思考の基盤 人間と生活	
担 当 教 員	坂井 剛		
学 年	2	単 位 数	1
開 講 時 期	前期	時 間 数	講義 15 時間

■ 授 業 概 要	
<p>記述統計の基礎を習得し、表やグラフを通じたデータの解釈を行う。 推測統計の原理を理解し、相関分析や回帰分析の利用、t 検定やχ^2 検定などの検定の使用を可能とする。</p>	
■ 到 達 目 標	
<p>1) データの性質を理解し、目的に応じたグラフが描画できるようになる。 2) 推測統計や統計的検定の意義を理解し、実際のデータについて検定や分析が行えるようになる。</p>	
■ 授 業 内 容	
第 1 回	統計学とは
第 2 回	記述統計の基礎
第 3 回	確率分布とヒストグラム
第 4 回	グラフを通じたデータ解釈
第 5 回	相関・回帰分析
第 6 回	クロス集計
第 7 回	χ^2 検定
第 8 回	t 検定, 統計量の表記ルール
■ 評 価 方 法	
<p>レポートの内容と平常点での評価を総合して行う。平常点とは、積極的な授業への参加態度を評価対象とする。 レポート 90%, 平常点 10%</p>	
■ 教 科 書	
<p>「事例で学ぶ Excel 統計」日経 BP その他、必要に応じて資料を配布する。</p>	
■ 留 意 事 項	
<p><担当講師の実務経験> 大学の心理教育相談所にて事例データ収集・分析、社団法人の社会的支援データの収集・分析</p>	